

ひみのふくし

3
2026 Mar
No.451

企画・発行

社会福祉法人 氷見市社会福祉協議会

〒935-0025 富山県氷見市鞍川975

TEL 0766-74-8407

<http://www.himi-shakyo.jp>

この広報誌は皆さんからの会費、共同募金の助成金により発行されています。



一つひとつ、
真心を込めて



♡CONTENTS♡

- ◆つながる氷見 福祉しごと座談会 vol.3
ようこそ氷見へ! 移住者介護職員の座談会…2ページ
- ◆いいね! 地区社協
- ◆赤い羽根共同募金レポート No.3 …3ページ
- ◆ボランティア活動保険更新のお知らせ
- ◆世界自閉症啓発デー ◆各種お知らせ …4ページ

やすらぎ くるみびな
就労継続支援B型 安靖氷見共同作業所 胡桃雛製作の様子
4ページのレビューもご覧ください。



ようこそ氷見へ！ 移住者介護職員の 座談会

今回で3回目となる座談会では、介護の仕事をしている方々が、仕事の魅力を語り合います。今回は、市外から移住して来られた現役介護職員の皆さんの座談会です。

座談会に参加したのは…



はんしょう はるか
番匠 春香

氷見市
社会福祉協議会で
ケアマネジャーを
しています！



にし の たつひろ
西野 竜弘さん

NPO法人
ヒューマックスの
グループホームで
介護福祉士を
しています！



せいの しげる
清野 繁さん

JA氷見市で
ケアマネジャーを
しています！

聞き手は IJU応援センター 藤田 智彦さん、氷見市社会福祉協議会 飯田 奈緒

氷見に移住したきっかけは？

番匠：

元々は高岡市の出身で、氷見市出身の夫と結婚しました。子どもが1歳になったころ、夫の両親との同居をきっかけに氷見に来て11年が経ちました！



西野さん：

県内の実家で暮らして介護職として働いていたんですが、30代になり親元から離れて暮らそうと思い移住先を探しました。両親のこともあるので、遠過ぎず近過ぎず、ちょうどいいところが氷見でした。単身で移住して、今では妻と2人の子どもの家族もできました。

清野さん：

妻の実家が氷見市です。一昨年、東京から移住しました。満員電車での長時間通勤、子どものお出かけも一苦労、住居費も高額という都会での生活を経験して、「氷見だったらどんな暮らしかな」と考え始め、僕が妻に移住を提案しました。

仕事のやりがい、未来の移住介護職のみなさんに一言！

番匠：

地域に密着した仕事です。地域の方が温かい。社会福祉協議会の職員として、ケアマネジャーの仕事以外でも地域に出向いて地域を知ることスキルアップできると思います。新しいことを学んで向上心を持っていただけることもこの仕事のやりがいです。

西野さん：

お年寄りの介護ですから、身体的に回復したり良くなったりする人はとても少ない現場です。でも、利用者さんと信頼関係を築いて、そっと話してくれる本音や気持ちをお聞きできるのが嬉しいです。



清野さん：

移住前と同じケアマネジャーとして働いていますが、お話していると、「明日は玉ねぎを植える」「夏は田んぼが忙しい」など、都会とは違う氷見ならではの生活を知るのがとても楽しいです。また、車で5分の通勤、近所の人も我が子を可愛がってくれ、移住前に比べて生活面のストレスは格段に少ないです！



このほかにもまだまだ、
移住者介護職員の座談会が続きました！
詳しくは[コチラ](#)から読んでみてくださいね！▶



氷見の仕事総合サイト「Tomorrow Works.」 https://tomorrowworks.net/himi-welfare/fukushi_iju

介護の仕事に興味のある方向けの就業支援などもありますので、お気軽にご相談ください。

Information

総務・企画課

〒935-0025 氷見市鞍川975番地(氷見市社会福祉会館内)
TEL:74-8407 FAX:74-8409 メール:info@himi-shakyo.jp

♥ いいね! 地区社協

⑯ 八代地区社会福祉協議会(岩上茂会長)

八代地区社会福祉協議会(以下、地区社協)では今年度から、自治会ごとに区長・自治会役員・民生委員・地域福祉活動サポーターが集い、ケアネットチームの見直しやいのちのバトンの設置・更新の検討、気になる方の情報共有を図ることを目的とした「見守り促進会議」を行っています。地区社協では、ケアネット活動の対象者を概ね75歳以上の方としています。高齢化や人口減少等の理由から対象者が他の対象者のチーム員となっている地区もあり、近隣同士がお互いを気にかけてあげています。

また、平成13年に結成した「八代環境パトロール隊」は、平成29年度から地域福祉活動サポーターとしても活躍しています。月2回の情報共有と地区内のパトロールを合わせて、平時からの見守り活動と地区内の環境保全活動を行っており、地区にとってなくてはならない存在になっています。

今後は、地区内の高齢化・人口減少に伴い支え手が減る中で、自治会・民生委員、地区社協が連携しながら一人ひとりの見守り体制を丁寧に見直したいです。また、住民一人ひとりがお互いを気にかけてあげていくことを今まで以上に意識してほしいと願っています。



角間地区(城戸・中田浦・村木)の様子



いいね!: himi_shakyo, 他

yashiro_shakyo 見守り促進会議の様子 😊

- #八代地区社会福祉協議会
 - #八代地区民生委員児童委員
 - #八代地域活性化協議会
 - #ますがた
 - #八代環境パトロール隊
 - #地域福祉活動サポーター
 - #見守り促進会議
- 0分前



赤い羽根共同募金レポート No.3

優しさいっぱい! 海峰小学校の赤い羽根共同募金運動

氷見市立海峰小学校では、毎年学校全体で赤い羽根共同募金運動を展開しています。

募金をしたいと思った児童が楽しく募金に参加できるよう工夫され、今年度は募金をするとハートの葉っぱが茂る「思いやりのハートの木」のポスターを作ってくれました!

ハートの葉っぱがたくさん茂ったね! ▶



今年度の全校児童は61人。14,528円の募金が集まり、優しい気持ちがこもったハートの木が完成しました。

また、毎年学校に氷見市共同募金委員会の担当者を招いて、6年生児童による募金贈呈式を開催してくれています!

贈呈式の様子 ▶



贈呈式では、氷見市で集まった赤い羽根共同募金の約70%が氷見市のために使われることを担当者が紹介すると、6年生の児童も興味深そうに話を聞いてくれました。

海峰小学校
6年生担任
かど
廉先生



今年度の6年生7人は、「総合的な学習の時間」で、全校児童の絆を深める活動や学校近くの保育園、老人ホームで地域の方々との交流を経験しました。そして「直接会えない人ともつながりたい」という思いから募金活動を始めました。全校児童や教職員に便りや放送で募金を呼びかける中で、募金してくれた方の思いやりの気持ちが見えるようにしたいと考え、「お礼」として、感謝の気持ちを込めたハートの木を企画しました。

みんなの気持ちがこもった募金、ありがとうございました! 大切に使います!



Information 氷見市共同募金委員会(総務・企画課内)

〒935-0025 氷見市鞆川975(氷見市社会福祉会館内) TEL:74-8407 FAX:74-8409

ボランティア活動保険更新のお知らせ

令和7年度に加入されたボランティア活動保険は、令和8年3月31日で補償期間が終了します。4月以降もボランティア活動をされる場合は、令和8年度分の加入手続きをお願いします。災害ボランティア活動をされる方は、天災・地震補償プランの更新をお願いします。

令和8年度分の加入手続きは **3月16日(月)** から受け付けます。

ボランティア活動中のけがや事故は誰にでも起こる可能性があります。ボランティア活動保険に加入することでボランティアする側も受け入れる側も安心して活動を行うことができます。

令和8年度も
楽しい
ボランティアライフを
送みましょう



ひみボランティア
マスコット
ほーの

こんな時に保険が適応されます

(例1)
活動中に転んでけがをした



(例2)
施設での活動中に活動先の花瓶を誤って割ってしまった



※その他、ボランティア自身の食中毒や熱中症にも保険が適応されます。

Information 氷見市ボランティア総合センター

〒935-0011 氷見市中央町12-21 (氷見市いきいき元気館内) TEL: 74-1800 FAX: 74-8055 受付時間 8:30~22:00

4/2は 世界自閉症啓発デー 毎年4月2日~8日「発達障害啓発週間」

毎年4月2日は国際連合が定めた「世界自閉症啓発デー」です。日本では「世界自閉症啓発デー」からの1週間を「発達障害啓発週間」と定め、東京タワーをはじめとして全国各地をテーマカラーのブルーに染める啓発活動が行われます。

啓発活動を通して、多くの方に自閉症を含む発達障害について広く知ってもらう機会としています。期間中は、下記の場所にて、市内在住の障害のある方が手掛けた作品を展示しています。是非、この機会に足を運んでみませんか。

作品展示 日時 令和8年4月2日(木)~4月8日(水)
コーナー 場所 プラファッションセンター



個性豊かな作品(前回の様子)

Information ふくし相談サポートセンター

〒935-8686 氷見市鞍川1060(氷見市役所内)
TEL: 30-2937 FAX: 30-2913 受付時間 平日8:30~17:15

ご寄付をありがとうございます

令和8年1月1日~31日受入分(敬称略・受付順)
紙上を借りて厚くお礼申し上げます。

【ボランティア寄付】
インクカートリッジ回収 502円

【能登半島地震緊急支援募金】
明るい社会づくり推進氷見市民会議 45,148円
地域福祉の推進に活用させていただきます



今月の表紙レビュー

職員も一緒に全集中!



平成16年から毎年、桃の節句に向け、通所者約20人と職員で「胡桃雛」を手作りし、販売しています。市内の海岸に漂着したクルミに日本画等でも使われる顔彩の絵の具で顔や着物を描いた男雛と女雛が愛らしく飾られています。お問い合わせは 安靖氷見共同作業所 0766-74-5600まで(平日午前9:00~17:00まで)